

# 働き方改革に係る国土交通省の取り組み

～ 四国地方整備局の週休2日推進について ～

---

令和7年7月10日

国土交通省 四国地方整備局

企画部 技術管理課 矢野 慎二

# 完全週休2日(土日)の実現等の多様な働き方への支援

- 週休2日が定着したことを踏まえ、他産業と遜色ない建設業の働き方の実現に向け総力を挙げ取り組む。
- R7年度からは、地域の実情を踏まえ、完全週休2日(土日)の実現等の多様な働き方を支援する取組を実施。

※補正係数の適用に当たっては、天候等の受注者の責によらない場合、代替休日を設定するなど、建設現場の施工条件に留意して運用。

※完全週休2日(土日)の達成状況を考慮し、工事成績での加点を廃止。

## 週休2日が定着したことを踏まえた今後の取組



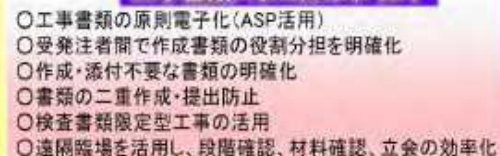
## R7年度の週休2日補正係数(現場閉所)

工期単位(4週8休)	月単位	週単位(完全週休2日(土日))
補正無し	労務費:1.02 共通仮設費:1.01 現場管理費:1.02	労務費:1.02 共通仮設費:1.02 現場管理費:1.03



直轄  
工事  
での  
取組

## 「書類限定検査」(44→10種類)の原則化



○完成工事における工事検査書類を44種類から10種類に限定する工事を“原則、実施”することとし、「書類限定検査」として標準化

## 書類関係業務の積算計上

『2024働き方改革対応  
相談窓口（仮称）』を設置

[illegible]

各地盤の2024働き方改革対応相談窓口（仮称）一覧（イメージ）

○工事実施に必要な書類関係業務の外注に要する経費等を令和5年度諸経費動向調査において調査項目に明示的に新設し調査した上で、積算の更なる適正化を推進

自治  
体と  
の連  
携

## 工事関係書類の標準様式の展開

- 国交省標準様式をＨＰで公表
- 都道府県・政令市との会議等を通じ、地域の実情を配慮した対応が図られるよう、九州沖縄ブロックの好事例の周知等、情報提供を行う



# 四国地方整備局の取り組み

---



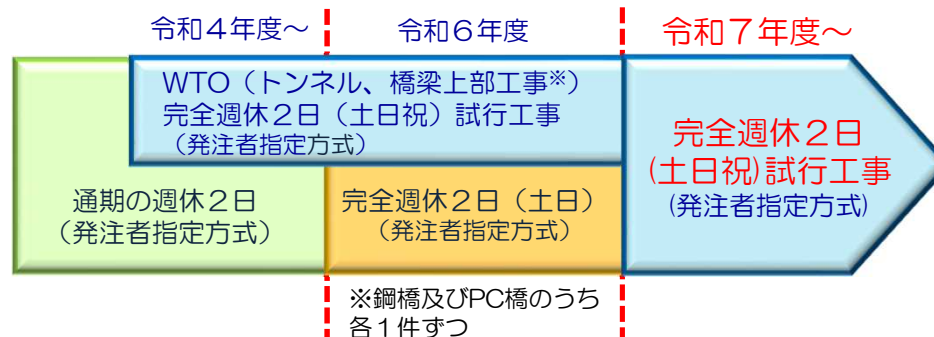
# 週休2日に関する取り組み【四国地方整備局】

## 令和7年度の実施方針

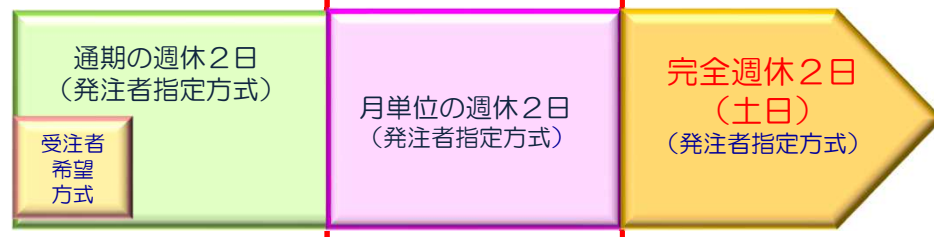
発注者指定方式(現場閉所)を基本に、令和7年度より**本官工事は完全週休2日(土日祝)**、**分任官工事は完全週休2日(土日)**とすることで、週休2日の「質の向上」を推進する。

※対象：令和7年4月1日以降入札手続き（公告）を行うもの

### 本官工事



### 分任官工事



◆経常維持工事(河川維持・道路維持)は、完全週休2日交替制適用工事(発注者指定方式)とする。

全ての工事を対象に、発注者指定方式で発注。

### 1)本官工事

- 全ての工事を対象に、**完全週休2日(土日祝)試行工事**(発注者指定方式)とする。

### 2)経常維持工事(河川維持・道路維持)

- 全ての工事を対象に、**完全週休2日交替制適用工事**(発注者指定方式)とする。
- 当面の間、「交替制」の実施タイプを受注者の希望により「現場閉所」に変更できる選択条項を設定することができる。

### 3)災害復旧工事等

- 全ての工事を対象に、**完全週休2日(土日)工事**(発注者指定方式)とする。
- 当面の間、「現場閉所」の実施タイプを受注者の希望により「交替制」に変更できる選択条項を設定することができる。
- ただし、社会的要請や現場条件の制約等により現場閉所を行うことが困難な工事については、**完全週休2日交替制適用工事**(発注者指定方式)とし、実施タイプの選択条項は設定しない。

### 4)上記以外の工事

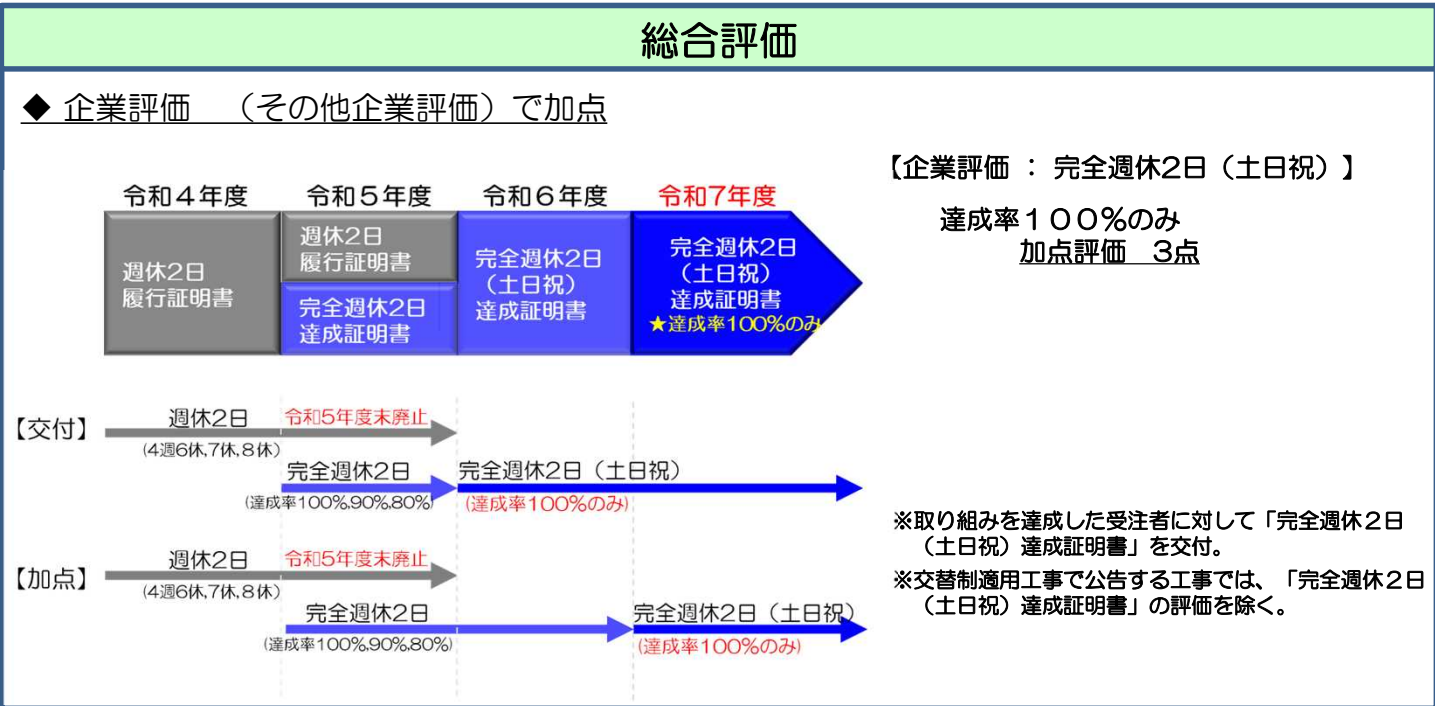
- 全ての工事を対象に、**完全週休2日(土日)工事**(発注者指定方式)とする。
- 実施タイプの選択条項は設定しない。



# 週休2日に関する取り組み【四国地方整備局】

## 完全週休2日(土日祝)達成証明書交付の取り組みの試行

- 四国地方整備局発注の週休2日工事においては、令和2年度より、取り組みを達成した受注業者に対して「履行証明書」を交付。結果、令和4年度完了工事(12月時点)の4週8休達成率は約9割と、かなり浸透。
- 令和5年度から、完全週休2日の取り組みを達成した受注者に対して「完全週休2日達成証明書」を交付。  
 <完全週休2日を達成した全ての工事を対象>
- また、令和5年度の総合評価から「達成証明書」を提出された企業の加点点評価を行う。
- 令和6年度より、完全週休2日(土日祝)の達成率が100%の工事のみ、「完全週休2日(土日祝)達成証明書」の交付対象とする。(WLBに配慮した「完全週休2日(土日祝)」の試行も含む。)



《令和6年度～》

【完全週休2日達成企業マーク】

- ★達成率100%を達成した企業
- ★取得した年度の翌年度1年間、社の広報に使用可能



国土交通省  
四国地方整備局

# 週休2日に関する取り組み【四国地方整備局】

## 令和7年度の実施方針(参考)

【発注者指定方式】	積算（補正係数）	工事成績	証明書
完全週休2日 （土日祝） 試行工事	完全週休2日（土日） ＜現場閉所＞  ※「土日の閉所」未達成の場合は「月単位の4週8休以上」の補正に減額変更 ※「月単位の4週8休以上」未達成の場合は補正は行わない	<b>【減点】</b> 明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については減点	完全週休2日（土日祝）を達成した場合に交付
完全週休2日 （土日）工事			
完全週休2日 交替制適用工事	完全週休2日（2日/7日） ＜交替制＞  ※「完全週休2日交替制」未達成の場合は「月単位の週休2日交替制」の補正に減額変更 ※「月単位の週休2日交替制」未達成の場合は補正は行わない	<b>【減点】</b> 明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については減点	対象外

○完全週休2日(土日祝)については、WLBに配慮した魅力ある業界とするため、**火曜日～木曜日の祝日を月曜日or金曜日に振替え可能とし、3連休化する**ことで、「**ゆとりあるプライベート時間を創出する**」取り組みを行う。

【WLBに配慮した「完全週休2日（土日祝）」の振替イメージ】

	日	月	火	水	木	金	土
第1週				振替			
第2週			祝日①			祝日①の閑所	3連休化
第3週			振替				
第4週	3連休化	祝日②の閑所		祝日②			

- カレンダー通りとするか、振替とするかは選択可能。
- 振替を選択した場合でも、「完全週休2日（土日祝）達成証明書」の交付対象とする。
- 対象：令和6年4月1日以降に公告する案件  
令和6年4月1日以降も施工中の既契約工事



完全週休2日(土日)における代替日の指定について

※工事工程等による振替え

○完全週休2日(土日)における代替日の指定事例

受注者の責によらず土日に施工を行わざるを得ない場合は、事前に協議したうえで、土日に代わる現場閉所日(代替日)を指定することができる。

【イメージ】

黄色塗: 現場閉所日(当初予定)  
赤色塗: 現場閉所日(代替日)

(例)  
地元調整で、土日に作業が必要となったため、水曜日と金曜日を閉所(代替日)とした。

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

代替日を指定

※1週間の定義は「月曜日から日曜日まで」とし、代替日を指定する場合は同一の週で指定し、1週間に2日間以上の現場閉所を行うものとする  
※突発的な事象により事前協議による代替日の指定が困難であり、受注者の責によらず土日作業を余儀なくされた場合、受発注者間で協議のうえ、当該土日を週休2日対象期間外とすることができる

# 工期設定のさらなる適正化

## ○ 適切な工期設定と工事工程表の公表

★更なる適正な工期設定の取り組みを推進するため「工期設定指針(R6.3)」を改定。

・発注者指定方式(現場閉所)の工事で実施。 ※発注者指定(交替制モデル)を除く。

(1) 工期設定に必要となる現場条件について、特記仕様書に明記する。

【特記仕様書記載例より】

- ① 準備期間: ●●日間(工種区分による日数を記載)
- ② 後片付け期間: 20日間
- ③ 雨天・休日等: ●●日間  
(休日等(土日、祝日、夏期休暇及び年末年始休暇)と悪天候等により作業が出来ない日数、  
8時～17時までの間のWBGT値が31以上の時間を日数換算した日数)
- ④ 地元調整等による工事不可期間  
令和●年●月●日から令和●年●月●日 ●日間
- ⑤ …… ※必要に応じ記載

(2) 設計変更に伴い工期延期する場合においても、週休2日確保可能となるよう適切に変更する。

(3) 工期設定にあたっては、原則「工期設定支援システム」を活用する。

(4) 発注者指定方式においては、条件明示の一環として、工事工程表および施工パーティ数を見積参考資料として公表する。

## ○ 条件明示の項目別チェックリストの公表

・発注者指定方式(現場閉所)の工事で実施。 ※発注者指定(交替制モデル)を除く。

(1) 発注者指定方式においては、条件明示の一環として、「土木工事施工条件明示の手引き(案)」記載の「条件明示の項目別チェックリスト」を見積参考資料として公表する。

## I 全国統一指標に関連する項目

### 1 週休2日対象工事の拡大【工事】

- ・週休2日の対象工事を拡大(国、県、市町村等)し、週休2日の取り組みを推進する。
- ・国・県・市町村等全機関連携し『全工事週休2日!』を目標に**週休2日(土日閉所)**を推進する。

※やむを得ず、休日が取れない場合は、振替や交替制などを検討

### 2 施工時期の平準化【工事】

- ・施工時期平準化のため、全機関において**平準化率0.9**以上を目指す。
- ・国・県・市町村等を含めた四国地域ブロック及び各県域単位の平準化率を公表(500万円以上)。
- ・小規模工事(500万円未満)を含めて、施工時期の平準化に努める。
- ・平準化推進のために「さ・し・す・せ・そ」の活用の継続実施に努める。
- ・各機関において関係部局で相互の緊密な連携を図り、平準化の推進に努める。

※ ㊦ 債務負担行為の活用、㊧ 柔軟な工期設定(余裕期間制度の活用)、㊨ 速やかな繰越手続、㊩ 積算の前倒し、㊪ 早期執行のための目標設定(執行率等の設定、発注見通しの公表)

## II 地域独自指標に関連する項目

### 1 適正な設計変更について(設計変更ガイドラインの策定)【工事】

- ・市町村においても設計変更ガイドラインを策定し、適正な設計変更の取り組みを継続。

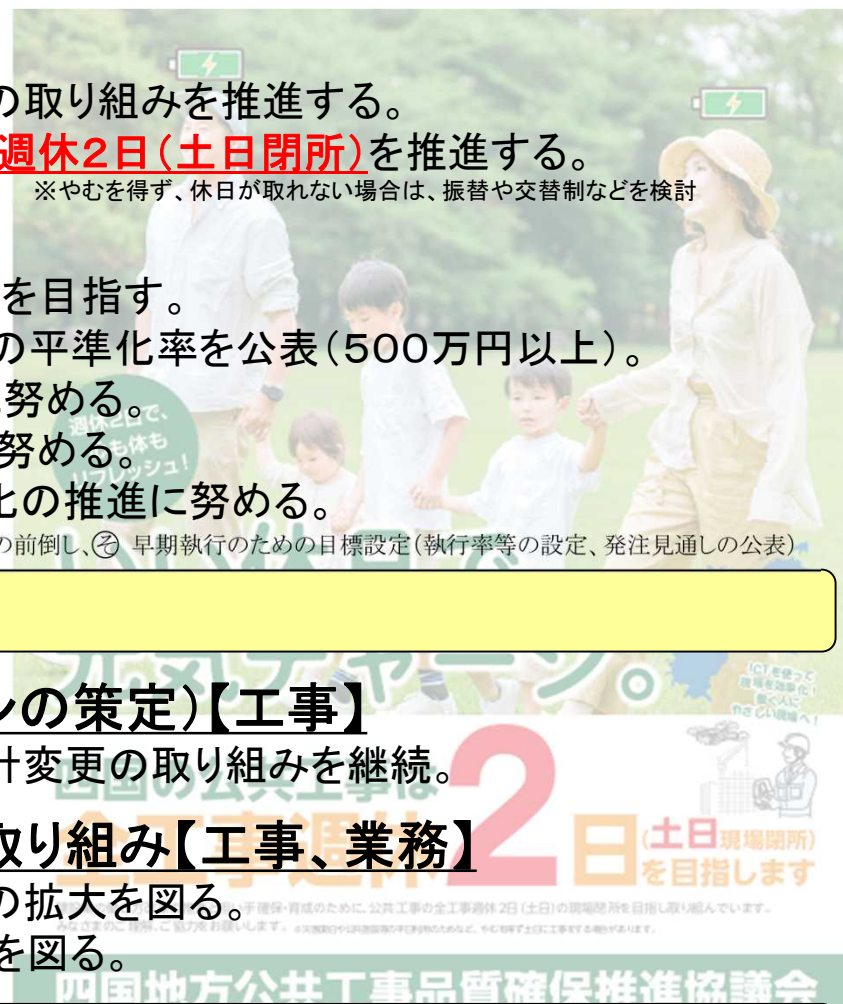
### 2 ICTを活用した工事、業務を普及させるための取り組み【工事、業務】

- ・全機関が、ICTを活用した取り組みを進めることにより、ICTの拡大を図る。
- ・発注者向けの講習会等開催の取り組みを継続しICTの浸透を図る。

## III 受発注者(建設業)共通の課題への対応

### 1 魅力ある業界をPRする取り組み【広報・情報発信】

- ・週休2日やICT・最新技術の活用など、新しい建設業(現場)の魅力を各発注者から発信する。



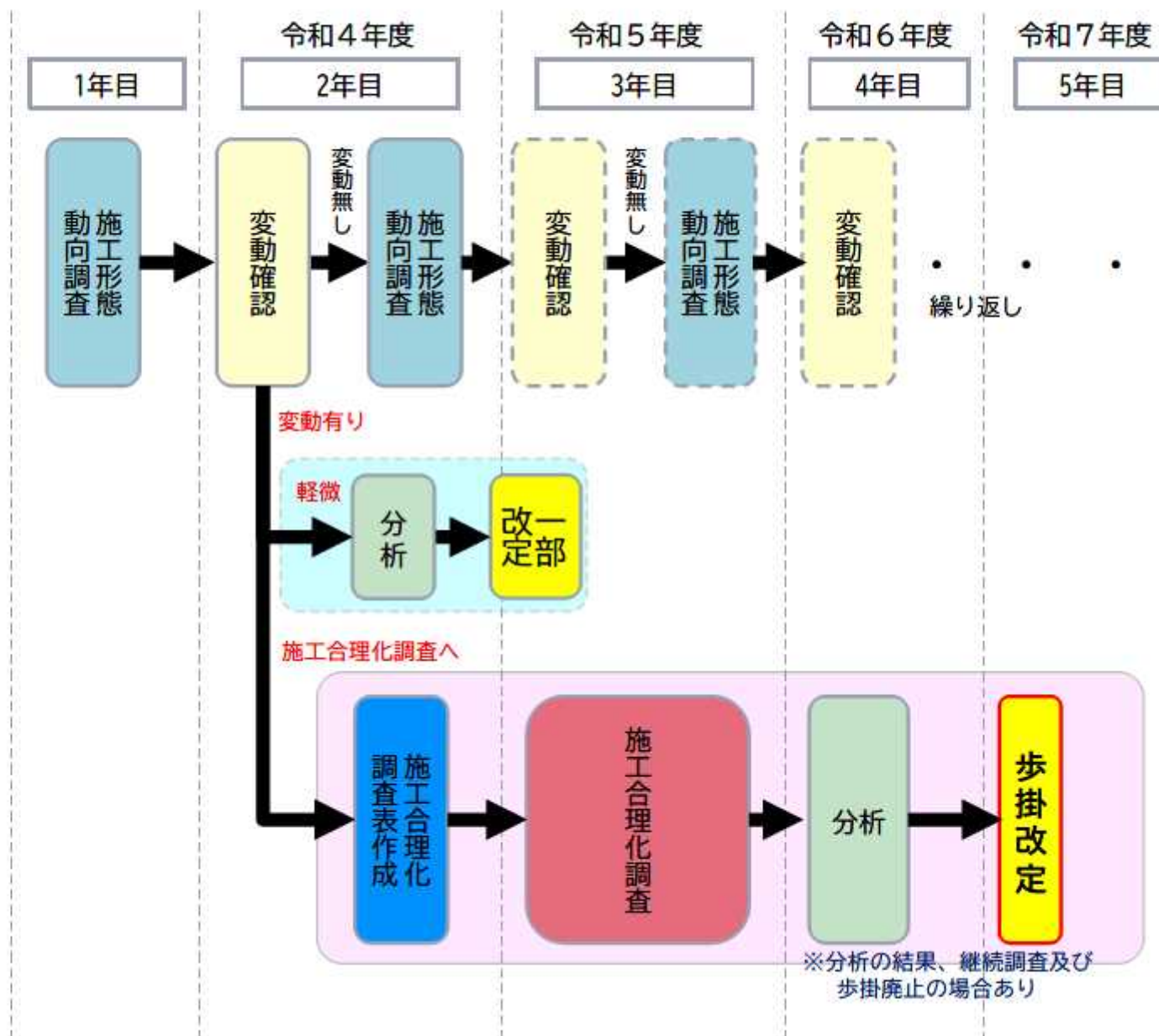
# (参考) 歩掛かり改定の流れ

## 施工形態動向調査 (モニタリング調査)

施工形態の変動を確認するための1日程度の調査。  
施工パッケージへ移行した工種は施工状況モニタリング調査という。  
排出ガス基準値等の軽微な改定は本調査結果にて改正可能。

## 施工合理化調査

施工形態動向調査等の結果を基に実施する詳細調査。  
変動が確認された工種が対象。





- ・令和7年度は、**37**工種（土木工事標準歩掛19工種、施工パッケージ型積算基準18工種）の施工合理化調査を実施。

R7年度

R8年度

R9年度

土木工事標準歩掛【19工種】

- ・ 施工形態動向調査結果による変動
- ・ 既存歩掛の適用範囲の変動
- ・ ICT施工の標準歩掛化に向け施工形態を確認

分析

施工パッケージ型積算基準【18工種】

- ・ 施工形態動向調査結果による変動
- ・ 既存歩掛の適用範囲の変動
- ・ ICT施工の標準歩掛化に向け施工形態を確認

分析

歩掛  
改定